



美野島小学校閉校にかかる記念事業

趣 意 書



美野島小学校は多くの地域・保護者の皆様の教育環境改善に対する熱い思いに支えられて、昭和32年4月に開校いたしました。

住吉小学校の児童の増加に伴い、昭和28年住吉小学校分校建設期成会が結成され、30年には住吉小学校分校促進委員会が組織されました。多方面への働きかけの結果、31年6月に分校が開設され、翌32年4月に念願の開校を果たすことができました。

開校当時から教職員・児童・保護者・地域が一体となって校地整備や環境作りに懸命に汗して美野島小学校を創ってこられました。以来、55年間、歴代の校長先生をはじめ教職員の努力により先進的な教育活動に取り組み、社会科を中心とした研究発表会11回（内 全国規模の大会2回）の開催及び文部省・教育委員会等の表彰9回、さらには児童の健康を増進する取組を継続され表彰延べ70回を受けられ、多くの業績を上げてこられました。また、卒業生は4、016名を数え、社会や地域において有意の人材として幅広く活躍しておられます。

平成21年4月福岡市教育委員会による学校規模適正化の事業として、美野島小学校の校舎老朽化、住吉小学校の小規模化、住吉中学校の博多区への移転等の課題解決のため、1中学校2小学校が統合し、施設一体型の「小中連携校」開校の提案がなされ、保護者・地域も含めた検討がなされました。

その結果、平成22年3月に施設一体型の「小中連携校」の開校についての合意がなされました。小中連携校の設置場所について、平成22年度美野島・住吉校区代表者、PTA、学校関係者で検討され、美野島小学跡地に決定がなされました。

小中連携校開校までのスケジュールは、平成24年4月美野島・住吉両小学校が統合し、新小学校として現住吉小学校を仮校舎に3カ年教育活動を行います。その間、現美野島小学校跡地に小中連携校の建設がなされ、平成27年4月新小学校と住吉中学校が統合して、施設一体型の「小中連携校」となり、義務教育9か年の充実を目指す新しいスタイルの学校教育に取り組むこととなりました。

つきましては、本年度55年の輝かしい美野島小学校の歴史をいったん閉じて、住吉小学校と統合し新たな歴史を築いていくこととなります。

そこで、本年度を「メモリアルイヤー」として、55年間学校を育てて頂いたことに感謝するとともに、学校・保護者・地域をあげた閉校にかかる記念行事等を

左記の通り計画しております。

一 年間を通じた地域・父母教師会・学校の協同的行事の実施

- (1) 音楽鑑賞会
 - (2) 学校を会場とした灯明祭
 - (3) 講演会
 - (4) 校区カラオケ大会
 - (5) のびのび美野島デイキャンプ
 - (6) 社協・PTA合同餅つき大会
- など

二 記念誌の発行

三 記念式典の実施

- 平成24年2月24日(金) 児童対象の記念式典
- 同 年2月25日(土) 来賓・地域等を対象とした記念式典

四 記念品の作成

保護者の皆様、卒業生の皆様、校区在住の皆様におかれましては、なにとぞこの趣旨をご理解頂き、格別のご賛同とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年7月吉日

関係各位

福岡市立美野島小学校閉校記念式典実行委員会 会長 古屋 征範

(美野島校区自治協議会 会長)

福岡市立美野島小学校閉校記念式典実行委員会 実行委員長 花田 剛

(美野島小学校父母教師会 会長)

美野島公民館 館長 谷川 久子

福岡市立美野島小学校 校長 藤坂 親